



アプリがあるからスマホから操作ができる!



SFシリーズ専用の「セナSFユーティリティアプリ」を使えば、スマートフォンのタッチパネルを使ってSFシリーズの操作を視覚的に行うことが可能だ。インターコム、電話、音楽、ラジオの機能の切り替えはもちろん、インターコム通話の相手や短縮ダイヤルの選択もボタンひと押し。FMラジオの選局も一覧からスムーズにできる



音量も自由自在にコントロール

音量の増減はインターコムの「+」「-」ボタンでもできるが、アプリを使えばオーディオオーバーレイで同時に聴いている、インターコム、電話、音楽、FMラジオの音源ごとに音量を設定することが可能。また、音量は画面上のスライダーの位置で分かるため、音量のバランスもとやすい



ペアリングリスト状況一目瞭然

今、自分のインターコムが記憶している相手のインターコムを一覧形式で見られるのが「ペアリングリスト」。相手の追加や削除といった操作はすべてこの画面からできる。また、登録してある相手のインターコムの名前は、自分が区別しやすいように、その名前を書きかえることも可能だ

Detail

インターコムの着脱はタブでワンタッチ

インターコム本体は、付属のクランプユニットを介してヘルメットに装着する。クランプのタブの操作で本体の着脱もスムーズに行える



帽体と内装の間にバックプレーを差し込むだけ

クランプには大きなバックプレーが付いていて、装着はここを帽体と内装の間に差し込むだけ。両面テープで帽体に貼り付ける方法も選べる



モバイルバッテリーで充電できるマイクロUSB端子

後面にはマイクロUSB端子を装備。充電とファームウェアのアップデートに使う。モバイルバッテリーからの充電にも使うことが可能だ



最高峰モデルのDNAを受け継ぐ
お手頃モデルがデビュー!

Sena SF Series

常に新しく高いクオリティのインターコムを世に送り出し続けているセナ
そんなグローバルブランドの最新作は、スタイリッシュなスタンダードモデル
高い操作性を誇るボタンと、専用アプリでスムーズに多彩な機能を使いこなすことが可能
3つのモデルがラインナップされていて、幅広いライダーのニーズに応えてくれる

写真/荒木優一郎 文/八百山ゆーすけ
問:セナBluetoothウーサジャパン <http://senablueetooth.jp/>



2種類のマイクを同梱したオールインワンパッケージ

ブームマイクとケーブルマイクの2種類を同梱したキットは、SFシリーズ共通。スピーカーはφ3.5mmジャックで接続するため、お気に入りのスピーカーも使える



Specifications

	SF1	SF2	SF4
オススメのシチュエーション	もっぱらバイクに乗るのは、通勤通学をはじめとしたソロという人のためのモデルがSF1。スマートフォンに入れてある音楽やFMラジオアプリの音声を聴いたり、ナビの音声案内を聞くなど、ライディング中にスマホを存分に活用することができる	SF2は最大800mの範囲で1対1のインターコム機能が使える。タンデムツーリングや仲間と2人だけで走るようなツーリング向けだ。スマホと接続すれば、かかってきた電話に出たり、音楽やナビ音声を聞きながら会話を楽しむこともできる	最大4人でのグループ通話が可能でSF4は、最大通話距離も1200mとあって、少人数のグループツーリングのような使い方に最適。スマホと接続して、オーディオオーバーレイ機能で音楽やナビの音声案内を聞きながら仲間と会話することができる
価格	1万5984円	1万9224円	2万6784円
Bluetooth	ver4.1	ver4.1	ver4.1
通話時間	13時間	13時間	13時間
最大通話距離	—	800m	1200m
ユニバーサルインターコム	—	○	○
通話人数	—	2人	4人
FMラジオ	—	○	○
オーディオオーバーレイ機能	○	○	○
バッテリー充電時間	約1.5時間	約1.5時間	約1.5時間
クイックチャージ	○	30分で4時間のインターコム通話	30分で4時間のインターコム通話
SENA SF Utilityアプリ	○	○	○
リモコン(別売り)	○	○	○

※連続使用時間や最大通話距離は、使用する環境、機能および接続機器数などによって異なります

高性能をそのまま受け継ぐスタンダードモデルの3台

革新的なインターコムを世に送り出し続けているのが、グローバルブランドの「セナ」。その最新作がスタンダードモデルの「SF」シリーズだ。

フラグシップモデルにも勝るとも劣らない品質の高さは言うまでもなく、スリムでスタイリッシュなデザインが特徴のSFシリーズ。フラッシュサーフエス化されたフォルムにあしらわれた、大きく、そしてクリック感のある3つのボタンは、グローブをした手でも確実な操作感を実現している。さらにSFシリーズと接続したスマートフォンに専用のアプリをインストールすれば、スマホの大きな画面でSFシリーズの機能をスムーズに使いこなすことが可能だ。

ヘルメットへの取り付けは、クランプキットを帽体の縁に差し込むだけでシンプルで、インターコム本体を素早く着脱することができる。SFシリーズは、ソロ使用の「SF1」、タンデム向けの「SF2」、そして4人までのグループのツーリングに最適な「SF4」と、ユーザーの用途に合わせたモデルが選択可能。このように、誰にでもすぐに使いこなせるのが、セナのSFシリーズなのだ。